



ボーイスカウト

かしわだいななだんつうしん

柏第7団通信

日本シニアドリートリー特集号 日本ジャンボリー開催 8月1日(日)~9日(月)

概要 4年に一度のイベント、日本ジャンボリー（15 NJ）が静岡県富士宮市で8月2日から8月8日の7日間の日程で開催されました。派遣隊は前後1日、キャンプ設営と撤収のため計9日間のキャンプ生活となりました。今回は2万人の過去最大規模の参加人数で開催されました。**会場** 静岡県富士宮市の朝霧高原は富士山の西の麓で標高約800mの高原のため冷涼な気候です。この会場は昭和46年に第13回世界ジャンボリーが行われた場所でもあります。約2km四方の広大なエリアに8つのキャンプサイトをはじめ、さまざまな会場が併設されています。柏第7団からはボーイ6名ベンチャー2名が千葉12隊として参加し、キャンプサイト名「リバー」にてキャンプを行いました。「リバー」はメイン会場施設群から一番遠い4つのサイトの一つで、ジャンボリー広場からは約1kmも離れています。



月 日	内 容	エピソード
8/1 (日)	麗澤大学 6:30集合 お昼に会場到着 テント設営、GB会議	大雨でテント一部浸水
8/2 (月)	昼食後閉会式	皇太子様ご来場
8/3 (火)	プログラム 冒険と自然探求	班ごとに自由行動 皇太子様に遭遇
8/4 (水)	地域社会奉仕	午前：薪割り 午後：雨中ハイク
8/5 (木)	トウモロコシプロジェクト 午前：平和祈念式典 午後：大集会 感謝のタペ	トウモロコシ粉はどこに？ 大集会は基本的に見ているだけ サッカー岡田監督登場（当時）
8/6 (金)	プログラム 科学と都市 健康と安全	班ごとに自由行動
8/7 (土)	1日フリータイム	フリータイムは本当にフリー 夜は流星群観察
8/8 (日)	場内自由行動	12隊は班ごとに自由行動
8/9 (月)	撤営 10時会場出発 3時麗澤大学到着 解散式	

参加スカウトに質問

参加スカウト8名に15 NJの感想を聞きました 吉田将（ベンチャー、走れジョナサン班） 高橋幸祐（ベンチャーワークス、走れジョナサン班） 西尾礼央奈（ボーイ、イーグル班） 甲斐真希（ボーイ、マグロ班） 千賀脩太（ボーイ、マグロ班） 小和田真代（ボーイ、ペガサス班） 柴崎美幸（ボーイ、ペガサス班） 小坂ゆうな（ボーイ、elephanG班）

質問①楽しかったことや感動したことは何ですか？ ◆製作時間1分でベンチャー隊で作ったスタンツが大ウケしたこと。班を越えてボーイベンチャー共に仲良くなっているのを見たこと。（吉田） ◆計4回行った他隊との交流会です。その相手は大阪28隊、神奈川27隊、韓国隊、東京1隊と幅広く、火は焚かない小營火形式でしたが、これらの会を経て元気のなかった千葉12隊が吹っ切れることができました。この交流会で自分の視野や世界観が広がるという「喜び」を感じました。感動した事はジャンボリーに参加していた約1万人のスカウトの中から、



以前ICV（第1回千葉ベンチャー）で一緒に活動した仲間に再会することができた事です。再会した時は理由もなくうれしかったです。（高橋） ◆盛り上がったから閉会式が楽しかった（西尾） ◆閉会式でラムジ（歌手）が歌ってくれて打ち上げ花火も盛大に上げてくれた（甲斐） ◆物々交換やサインを書いてもらうのが楽しかったです。自分は知らない相手と話すのは苦手で普段あまり話しません。今回はみんなノットてくれるし、テンションも盛り上がってるので自分もつられて愉快になってしましました。（千賀） ◆いろいろな県の人と初めて交流できたこと。（小和田） ◆いろいろな県、国の人と交流したこと（柴崎） ◆有名人のゲストがきて盛り上がった閉会式と大集会。いつもはできない事ができる、いろいろな県、国との交流会。富士山がとってキレイ。（小坂）

質問②大変だったことは何ですか？ ◆上級生としての責任。朝4時起きで配給準備とかした。あと、トイレの蛾。虫怖い。（吉田）

◆朝の早起きです。起床は6時となっていましたが、ベンチャーは「料理」という仕事があったので自分は毎朝4時半～5時に起きていました。ただ、早起きすると富士山からの美しい日の出を見ることができ、それが救いとなりました。(高橋)
 ◆テントが浸水したから雨が大変だった。(西尾) ◆特になし。一つあるとしたら韓国スカウトとの交流会。向こうは英語も話せるけど自分はダメなのでコミュニケーションが大変でした。(甲斐) ◆3日目の「技」です。とても暑い中、僕達の班だけ並んで待つだけになってしまったからです。でも富士山はけっこうきれいに見えました。(千賀) ◆雨の日。私のテントはボロボロだったので雨が浸水してきたから。(小和田) ◆荷物運び。重たかったし坂や道のりが長かった。(柴崎) ◆雨。寒くて激しくて…。荷物がかなり濡れました。(小坂)



質問③食事で好きだったものは何ですか？ ◆6日目のパエリア。8日目のご飯。うまく炊けていたから。(吉田) ◆心に残った食事なのですが7日目の「ごはん」は最高でした。それまでは固かったりべちゃべちゃになっていたごはんでしたが、この時はこれ以上ないってほど完璧な出来でした。(高橋)
 ◆ランチパックが楽だからよかったです。(西尾) ◆カレー。(甲斐) ◆野菜ジュースがとてもおいしかったです。いつもよりリンゴの味がしたから。(千賀)
 ◆全部おいしかったです。(小和田) ◆おいしかったからサンドイッチ(柴崎)
 ◆チーズかまぼこ、魚肉ソーセージ、富士宮ヤキソバ、パエリア。(小坂)

質問④食事で苦手だったものは何ですか？ ◆温野菜サラダ(吉田)

◆苦手なメニューはありませんでしたが、5日目の夕食に出た「スクランブルエッグ」を食べ損なった事は今でも悔やんでいます。(高橋) ◆温野菜。にんじんの味がないからよくなかった。(西尾) ◆野菜サラダ。大会中はレトルト食品が多く出たけど、やっぱり元から自分たちで作る方がいい。(甲斐) ◆にんじんからおいしくないしるが出ていたから、温野菜サラダがまずかったです。(千賀) ◆(全部おいしかったです)(小和田) ◆温野菜サラダ。かたかった。(柴崎)
 ◆マカロニサラダ、ランチパックなど…マヨネーズが入っているもの(小坂)

質問⑤持って行った方がいいと思った物はありましたか？ ◆簡単なベッド：サイト内ならどこでも寝られるし、長時間だとテントの床が…。アマチュア無線のアンテナ：もっと飛ぶやつを持っていけばよかった(吉田) ◆熱き心と強靭な肉体！自分は広い視野と高い志を持って帰ってきました。雨が多かったので長靴と合羽は必需品でした。(高橋)



◆交換するもの：交換するものがないと交流がないから。(西尾) ◆ワッペン：いろんな物と交換できるかも。サインペンと大会シャツに帽子：隊のみんなに書いてもらうなど。(甲斐) ◆絶対に中が濡れない雨具：ほとんどの人が合羽を着ているのに、中が濡れるという事態になり、濡れた人のほとんどが元気をなくしたからです。ポンチョや傘ではなく高級で帽子付きの方がいいでしょう。(千賀)
 ◆リセッシュ：制服等がくさくなるから。(小和田)
 ◆においを消せるもの：汗でとってもくさくなるから。(柴崎)
 ◆双眼鏡：大集会などでよく見えない時に役に立ちます。燃えるゴミの袋：テントで寝る時に荷物を全て入れておけば雨などで濡れなくて便利です。カメラ。(小坂)

質問⑥感想と後輩スカウトに一言 ◆楽しいことをするには、それなりの責任や仕事をしなければならない。って言うとなんかだけど。全国のスカウトと交流できる場所もあるし、もちろん技能をみがく場所もあるけど、それ以上に自分自身が楽しむ場なんだよね。僕はそこで死ぬほど楽しんだ。幸せだったよ。(吉田) ◆とにかく楽しかったです。何と言ってもいつでも楽しむことを忘れず時に頼りになる、そんな班員に出会えたことが一番の要因です。そんな彼らに出会えたことに感謝します。本当にありがとうございます。次の日本ジャンボリーは3年後に控えています。今回参加したボーイはもちろんそうでないスカウトもぜひ参加してもらいたいです。ジャンボリーはキャンプ技能を高めたり視野を広げるだけでなく、まだ自分の中で眠ったままでいる何かを引き出し、より人を磨き上げてくれるそんな場所です。(高橋) ◆他の国との交流が面白かったです。みんな仲良くできるように努力する。雨に備えて準備をしっかりする。(西尾) ◆9日間あつという間でした。プログラムも山ほどあったし夜にはキャンプファイヤーがあったし。行ってしまえば向こうでは何とかなります。どうせ行くのなら会場で友達を増やしてください。(甲斐) ◆普段できない全国の人や世界の人との交流など貴重な体験ができました。また、キャンプ中のアクシデントをどのように乗り越えるかなどもよく分かったような気がします。9日間もキャンプに行ったらさすがに運動系の部活動はやばいように思いますが、決して損はしません。それなりの得をするのです。誰が行っても楽しくないなんていうのはないのです。だから、次の16NJにぜひ行ってください。(千賀) ◆NJに行けたから友達もできだし、交流ができました。メチャメチャ楽しかったです。友達を作りたい人はNJをおすすめします。(小和田) ◆いろんな人と名刺を交換したり話したりして楽しかった。大変な事もいっぱいあったけどとっても楽しかったです。(柴崎)



解団式後の千葉 12 隊 山本隊長を中心に

写真協力：吉田将君